

# ジェネリックに 替えられます

きんでん健康保険組合では、処方された薬をジェネリック医薬品に切り替えると、どの くらい安くなるのかがわかる「ジェネリック医薬品をお使いいただくために(ご案内)」 を配付しています。お手元に届いた方は、家計の医療費を節約する大チャンス。次回は 「ジェネリックでお願いします」とひと声かけてみましょう。

### 「ジェネリック医薬品をお使い いただくために (ご案内) 」の 見かた

- ●「ジェネリック医薬品をお使いいただくために (ご案内)」は、ジェネリック医薬品を使うこと で、薬代の節減効果が見込める方にのみ配付 します。
- 病院・薬局等がすべてのジェネリック医薬品を在庫しているわけではありません。
- ジェネリック医薬品に切り替えをご希望の方は、調剤薬局や医師にご相談ください。

### ジェネリック医薬品を 処方してもらうには?

#### 処方せんの「変更不可」欄を チェック

処方せんで、個々の処方薬について、変更不可欄に**ぐ**印などがなければ、ジェネリック医薬品に変更できます。





Check!

#### 医師の署名欄

変更不可欄に印を入れた 場合は、医師がこの欄に 署名または記名・押印。

#### ジェネリック希望を意思表示

受診の際に、医療機関や薬局の窓口で、ジェネリック 医薬品を希望する意思を伝えましょう。







## ジェネリック医薬品って、 使用期限切れや間際の薬だから安いの?





### いいえ、特許期間が切れた薬だからです。



新しい薬を開発するには、莫大な研究・開発コストがかかりますが、開発後は20~25年の特許期間が設けられるため、開発メーカーが独占的に製造・販売できるようになっています。ジェネリック医薬品は、この先発医薬品の特許期間満了後に、同じ有効成分を配合して製造・販売することを許された薬のため、価格を抑えることができるのです。



### どのくらい安いの?





### ジェネリック医薬品はこんなにお得です。



■先発医薬品・ジェネリック医薬品差額表(一例)

疾病	先発医薬品	ジェネリック	差額	備考
高血圧症	19,425円	3,767円	15,658円	1日1錠1年間服用
脂質異常症	20,334円	7,983円	12,351円	1日1錠1年間服用
糖尿病	14,027円	5,585円	8,442円	1日3錠1年間服用

※上記の価格は、各疾病に対して処方される一般的な薬代の3割自己負担分を計算したものです。 患者が窓口で支払う薬剤料には、薬代以外に処方料や調剤料、薬剤情報提供料などが含まれます。

ジェネリック医薬品は、同じ薬を長期間使う人ほどお得です。



### 安いからって、品質は大丈夫なの?





### 効き目や安全性は先発医薬品と同じです。



ジェネリック医薬品も、先発医薬品同様に、きびしい品質検査をクリアしてはじめて認可されていますので、先発医薬品とほぼ同等の効き目、安全性が期待できます。また、先発医薬品に比べ、のみやすさなど、改良が加えられた薬もあります。

### 「ジェネリック医薬品のこと、もっと知りたい」そんなときは コチラ



かんじゃさんの薬箱 (日本ジェネリック医薬品学会) http://www.generic.gr.jp



<sup>※</sup>薬価は2019年4月現在